

# 災害の備え、忘れずに!

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から約2年半、被災地では今なお復興に取り組んでいます。地震や台風などの自然災害はいつ起こるかわかりません。災害から身を守るために、日頃から備えをしておきましょう。

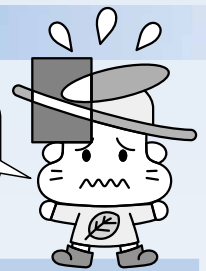
【写真】平成23年9月、大雨発生時に厚別川河川敷が冠水した様子

詳細：総務企画課地域安全担当 ☎889-2006

## 清田で災害は起きない?

札幌市は、災害の少ない都市といわれていますが、過去に台風や地震による大きな被害が発生しています。また、平成22年12月には、清田区を震源とした直下型の地震が、平成23年9月には厚別川の増水による冠水が起きました。

清田区も決して無関係とはいえないね。



### 札幌で発生した主な災害

発生日	内容	市内における主な被害
昭和56年 8月 4日	集中豪雨(総雨量294ミリ)	【2件合計】 死者1人、負傷者1人、家屋全半壊13戸、床上浸水1,942戸、 床下浸水14,613戸
〃 8月23日	台風15号(総雨量229ミリ)	
平成15年 9月26日	十勝沖地震(震度4)	軽傷者8人、家屋の一部破損64戸、道路損壊10カ所
平成16年 9月 8日	台風18号(最大瞬間風速50.2メートル毎秒)	死者4人、負傷者92人、倒木約1万9千本、停電約6万戸
平成22年12月 2日	清田区真栄の地下3キロを震源とした直下型地震(震度4~5弱)	【清田区】 壁のひび割れやクロスの剥がれ10件、斜面の崩れ1件
平成23年 9月 2日	停滞前線と台風12号および13号による大雨	【清田区】厚別川の増水による河川敷の冠水、倒木



昭和56年8月に集中豪雨が発生した際の市内の様子。その後、台風15号にも襲われ、大洪水を引き起こすなどの甚大な被害をもたらしました。



平成16年9月に北海道を襲った台風18号。非常に強い風により死傷者が出たほか、倒木や停電など、日常生活に大きな影響を与えました。



平成22年12月の清田区を震源とした直下型地震では、震度4~5弱の大きな揺れに襲われ、崖崩れや建物への被害が発生しました。